

平成27年度和光市国際化推進懇話会提言書

多様な生活スタイルをもった外国人に、情報を等しくかつ的確に提供することは極めて重要である。外国籍市民に対する情報伝達システムを整備し、防災や生活に関する必要な情報を提供し、外国籍市民も安心して暮らせる環境をつくる和光市の国際化推進の施策について、以下のとおり提言する。

記

- 1 英文の防災マップや、生活していく上で必要な場所（警察・消防・市役所・銀行・病院・レストラン・ショッピング等）と英語対応が出来るか否か等の情報が含まれた英文のマップを作成してほしい。
- 2 紙ベースよりもホームページ上での情報を充実させてほしい。
- 3 防災について、東京都の「東京防災」は内容が充実しており頒布もされているため、和光市のホームページにリンクを貼って情報提供してほしい。
- 4 金融機関や病院等での手続きについて苦労している外国人が多いため、市役所からのサポート（市役所がそれらの機関と協力して必要書類や記入方法のパンフレット作成する等）体制を充実させてほしい。
- 5 2020年にオリンピック・パラリンピックが開催され、和光市は朝霞市で行われるオリンピック種目があることから、外国から訪れる方に対し外貨を換金でき場所を増やしてほしい。
- 6 年代を問わず、幅広い市民に異文化を受け入れる風土を醸成していただきたい。（日本在住の著名な外国人による講演会を開催する等）